

## 令和 3 年度東京都相談支援従事者現任研修教材案

- 1 事前課題ガイダンス資料
- 2 実習について

# 事前課題ガイダンス資料

## ■事前課題

事前課題 1-A	研修の協力に関する承諾書 (以下「承諾書」という。)
事前課題 1-B	「実践の振り返り」シート
事前課題 2	協議会等参加記録

## ■事前課題作成の流れ

### ①事前課題協力の同意を得る(事前課題 1-A を作成)

地域で生活する障害当事者の方に、研修内容を説明し、事前課題（事例提供）への同意を得る。  
(同意を得た方を以下「研修協力者」という。)

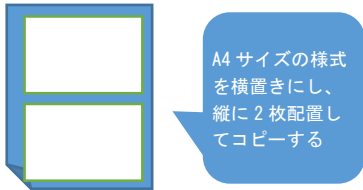
### ②事前課題 1-B に取り組む

取り組む際は、3頁以降の説明をよく読み、7頁以降の書式に直接書き込む。

### ③提出の準備をする

提出方法は、以下のとおり

## ■事前課題の提出方法

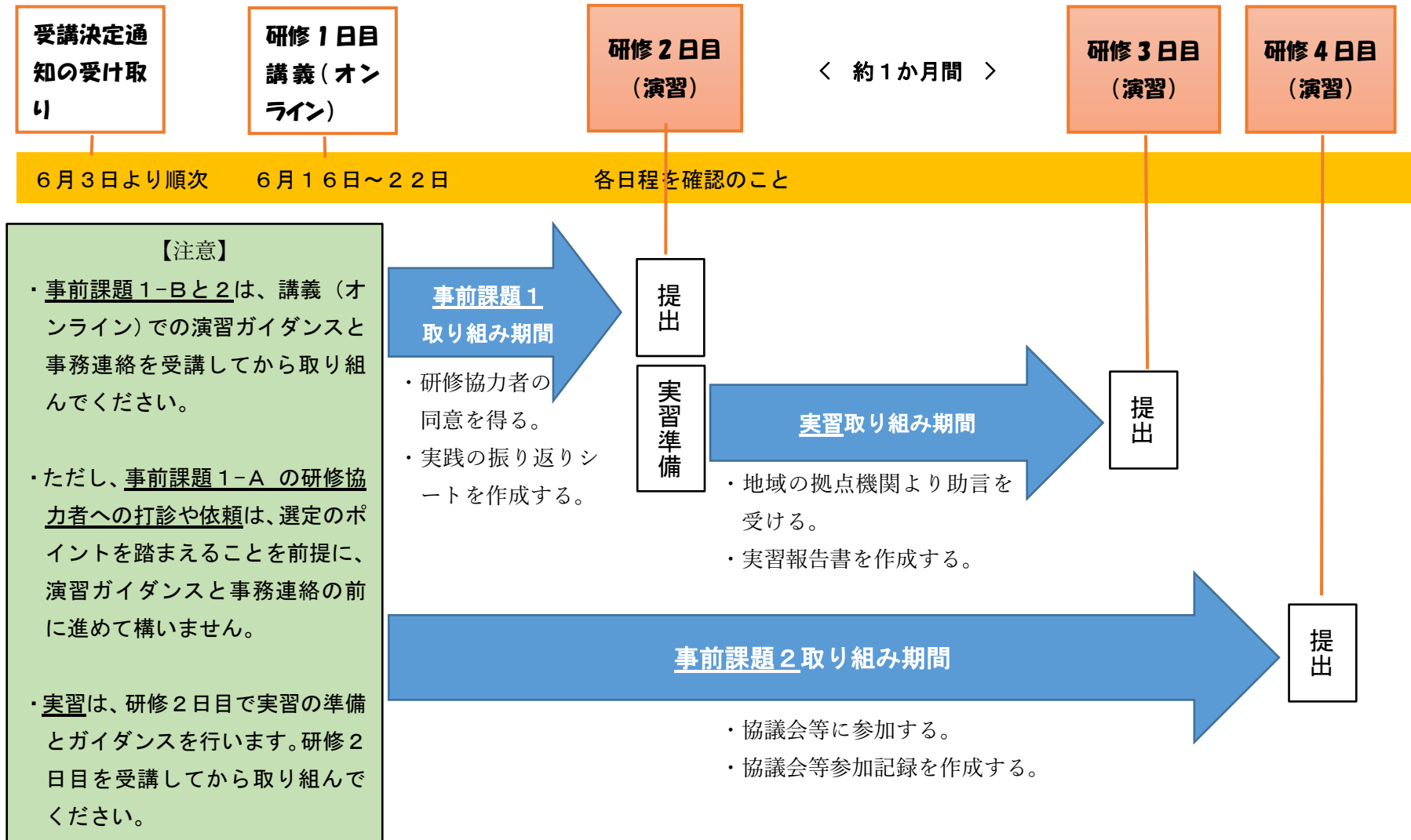
事前課題		提出に向けた用意	提出日
1-A	研修の協力に関する承諾書	1部コピーをする。	研修2日目朝の受付時にコピーを提出する。
1-B	「実践の振り返り」シート	作成した事前課題1-Bは、見開きでA3用紙に7部コピーする。 	研修2日目 ・1部は、朝の受付時に提出する。 ・残りの6部は、演習中に使用する。
2	協議会等参加記録	作成した協議会等参加記録を1部コピーする。	1部は、研修4日目朝の受付時に提出する。

※書式については、東京都心身障害者福祉センターのホームページよりダウンロードすることができます。(作成は、手書きでもデータ入力のどちらでも構いません。)

※作成した各原紙は、演習当日に持参してください。

**注意** 上記の提出日に提出がない場合は、修了とはなりません。

# 事前課題・実習の流れ



## ◆事前課題1-A、Bについて

研修2日目（演習1日目）では、受講者自身がこれまで取り組んできた実践の振り返りを行います。それに向けて事前課題として、これまで支援してきた方の支援の概要を報告していただきます。

これは、困難事例等の検討のような事例検討ではありません。受講者自身の相談支援専門員としての実践に焦点を当て、グループで検証・振り返りをしていくものです。

その後、研修2日目で行った実践の振り返りをもとに、皆さんの地域で相談支援の拠点としての役割を担っている機関より助言を受け、内容を深めていくための実習を行います。（実習については、研修2日目に説明します。）

以上の研修の趣旨を踏まえ、以下の手順により取り組んでください。

**手順1** 受講者がこれまでに支援をしてきた方で、事例提供として協力いただける方（研修協力者）に説明をし、同意を得た上で、承諾書（事前課題1-A）を作成する。

### 【研修協力者選定のポイント】

○原則的に受講者自身が支援をされた方を研修協力者としてください。研修協力者は、演習内容を踏まえ、以下の両方を満たす方をお願いしてください。

- ・サービス等利用計画に複数の障害福祉サービス等※の記載がある。  
※障害福祉サービスの他インフォーマルな社会資源も含みます。
- ・ニーズが十分に満たされず、受講者自身がそこに「地域課題」を感じている。

### 【研修協力者依頼時の注意点】

- 研修内容を説明し協力を依頼する際は、承諾書（事前課題1-A）の囲み部分に沿って、丁寧に説明をしてください。
- その際、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、研修協力者に直接会っての説明は避け、電話等で行ってください。ただし、通所等で日常的にお会いする機会がある場合は、その限りではありません。事業所の感染対策に沿って対応してください。
- 研修協力者の状況により、ご本人からの同意を得ることが難しい場合は、代わりに同意された方の氏名と研修協力者との関係を記載してください。
- 研修協力者の同意については、受講者の所属する所属長にも報告し、内容について承諾を得てください。

**手順2** 「実践の振り返り」シート（事前課題1-B）を作成する。

### 【作成のポイント】

- 自身が実際に関わりのある研修協力者の事例を取り上げ、全体を俯瞰して見るができるように基本情報をまとめてください。
- 研修協力者の希望や暮らしぶり、これまでの人生がストーリーのようにつながり、研修協力者の人像が浮かび上がってくることをイメージしながら作成してください。
- 相談支援相談員としてどうアセスメントし、どのようなように本人の希望及び課題に対して取り組んだのかを考えながら作成してください。
- 地図は研修協力者の生活基盤の把握が目的となりますので、単に区市町村の地形を描くだけでなく、所属相談支援事業所や研修協力者に関連の深い地域資源を描いてください。
- 参考資料にある記入例も参考にしてください。記入例は、佐藤和也さん事例のサービス等利用計画等を参考に作成しています。なお、この参考資料は研修4日目で使用します。

### 【留意点】

- 研修協力者の氏名は A さんとし、住所地、利用施設（機関）、援助者等の氏名、所属先名称等の固有名詞は、無作為のアルファベットのみで表記し、個人、地域、施設等が特定されることがないようにしてください。
- 施設名（機関名）及び職名、援助者が提供するサービス名称等は、原則として法律上の名称としてください。
- 利用者等の年齢は、特に必要な場合を除き、○歳代としてください。
- 不足する情報については、発表時に口頭で付け加えます。グループメンバーは、提供された事前課題に関わる内容を外部に漏らさないでください。

## ◆事前課題2に向けて

研修4日目（演習3日目）では、個別支援の課題と地域課題が連続していることを確認し、事前課題1での事例から地域課題を見出し、課題の解決に向けた演習を行います。その中で、協議会に提案することも検討していきます。

事前課題2は、皆さんが協議会を具体的に理解し、今後の地域での活動につなげていくために行うものです。

**手順1** 指定された区市町村窓口に連絡し、事前課題2での協議会の参加※1及び実習で対応していただく拠点機関名※2について確認をする。

※1 研修1日目講義（オンライン）受講後から研修4日目（演習3日目）前までの間にある会議等への参加となります。区市町村窓口の指示に従って参加してください。

感染防止対策としてウェブ開催や書面開催も想定されます。時期によっては、協議会の本会や部会が開催されていない場合があります。その場合は、区市町村からその他の連絡会等についての紹介をしていただくこととなっています。

※2 研修2日目終了後から拠点機関に連絡してください。

**手順2** 協議会等参加記録を作成する。

### 【作成のポイント】

- 個別支援としての相談支援のプロセスが地域づくりへと連動することを意識しながら参加してください。
- 解決できない個別支援の課題を地域課題として発信していく役割が、相談支援専門員にはあります。その課題を発信する場が協議会等となります。協議会の仕組みを使い、何を成していくのかを意識しながら協議会等の参加記録を作成してください。
- 協議会の役割や協議会の中で地域課題をどのように解決に導くか書式に記載してください。

## ◆取り組む時期等

- 事前課題 1 - B と事前課題 2 については、研修 1 日目(オンライン)にて、演習ガイダンスを行います。演習ガイダンスでの説明を受けてから、取り組んでください。
- 実習は、研修 2 日目(演習 1 日目)と研修 3 日目(演習 2 日目)との間で取り組みます。実習の方法や留意点については、研修 2 日目(演習 1 日目)に説明と実習準備の演習を行います。
- 3 頁の「事前課題・実習の流れ」を参照してください。

令和3年度東京都相談支援従事者現任研修  
研修の協力に関する承諾書

私（受講者）は、令和3年度東京都相談支援従事者現任研修を受講するにあたり、事前課題（事例提供）協力をいただく方に、以下のことを説明し、ご本人から同意を得られたので報告します。

受講決定番号 3 -

受講者氏名（自署） \_\_\_\_\_

東京都が主催する令和3年度東京都相談支援従事者現任研修受講において、地域で生活している障害児・者の方に事例提供についてご協力いただき、事前課題として、相談支援の実践事例等を、所定の様式で作成し、主催事務局に提出することとなりました。

- ・作成した事前課題は、研修で他の研修受講者・講師及び関係者に配付し、相互に内容を検証し合う予定です。
- ・事前課題の作成に際しては、住所や氏名・年齢はもちろんのこと、個人として特定できないように情報を匿名化します。また、提出・配付した資料は、研修終了後に全て回収し、この研修受講以外の目的で利用することはありません。
- ・研修終了後には研修で学んだことについて報告いたします。
- ・以上の内容にご理解をいただき、事前課題の作成のための事例提供にご協力いただきますようお願い申し上げます。
- ・なお、作成した内容について開示のご希望があった場合には、速やかに対応させていただきます。

## 【受講者が記入】

事前課題協力の同意を得られた方の氏名

\_\_\_\_\_

(もしくは、事前課題協力者に代わって同意を得た方の氏名) (実習協力者との関係)

\_\_\_\_\_

同意を得た日 令和 年 月 日 \_\_\_\_\_

上記内容について、受講者より説明を受け、内容を承諾しました。

受講者所属事業所名 \_\_\_\_\_

所属長名（自署） \_\_\_\_\_

# 「実践振り返り」シート

## 〈基本情報〉

Aさん( )歳代 男・女 B市(区)在住

令和3年度東京都相談支援従事者  
現任研修 事前課題 1-B

氏名

事業所名

受講決定番号

障害・疾病

経済状況

障害福祉サービス

医療

見た目

性格

能力

興味・関心

本人の思い

家族の思い

ジェノグラム

週間予定

週間以外の予定

成育歴